

SDGs目標の取組み状況

目標項目



SDGs 目標項目	持続可能な5つの目標	活動目標	前期の活動報告 (2022年4月～2023年3月)	今期の活動目標 (2023年4月～2024年3月)
8・16・17	① パートナシップと成長	◆特約火災保険の販売をとおり、災害リスク対策の重要性を訴求し、社福・医療法人の安定的な成長に貢献する。	◇ハザード情報を記載した保険会社提供の「ハザード情報レポート」の提供等とおして、リスクに合わせた適切な保険提案を実施し、275件に上る特約火災保険の新規引受を行った。 ◇2022年11月にご契約者さま向け『SDGsセミナー』を開催した。	◇福祉・医療施設の安全を確保するために、特約火災保険を推奨し、各地域の社福・医療法人の成長に貢献する。 ◇福祉・医療法人のSDGs活動の一環となる様々な取組の案内をする。
11・16	② 防災・減災への取組み	◆社福・医療法人に関する専門代理店として、各法人のリスク低減に向けた支援を多方面に実施する。	◇特約火災保険の契約に合わせて『BCPキットくんNEO』や『BCPチェックリスト』の提供をし、法人のリスク低減取組を支援した。 ◇2022年7月および2023年1月には全顧客に対し、表紙にパラアート作品を使用した『オアシス通信』を発刊した。	◇当社独自のリスク低減に向けた取組みとして、社福・医療法人に対し、様々なツールやセミナー等の案内を積極的に行う。 ◇防災・減災に向けた提言ができるように自ら防災・減災について学ぶ。
3・8・17	③ 社会と福祉への貢献	◆当社の社会的存在意義を推し進めるために、障がい者支援や寄付活動を積極的に推進する。	◇全国障害者スポーツ大会（とちぎ大会）のオフィシャルサポーターとして傷害保険等を通じ側面的支援を行った。 ◇3,583件の『復興義援金付き火災保険』を販売し、当社代理店手数料から被災地への寄付を行った。（1カ所 80万円）	◇日本パラスポーツ協会のオフィシャルサポーターとして、障がい者スポーツの傷害保険制度を提供し、普及と振興に貢献する。 ◇会社としてボランティア活動に積極的に参加する。 ◇ベルマーク活動に取組み福祉・医療法人へ還元する。 ◇被災地等への寄付活動も継続して行う。
7・13・14・15	④ 地球環境への貢献	◆リモートワーク体制の充実を図り、推進することにより、感染リスク対策やペーパーレス化に取り組む。 ◆ペーパーレス推進に加え一定発生する廃棄書類のリサイクルにも取り組む。	◇リモートワークに積極的に取組んだ結果、ペーパーレス取組みや節電につながり、紙資源やエネルギーの削減に寄与した。 ◇シュレッダー処理を止めて廃棄書類のリサイクルに取組み、再生紙を利用したメモ帳を作成した。	◇両面印刷（コピー）、資料のPDF化、オンライン業務連絡など地球環境への貢献活動を実施し、紙資源やエネルギーの削減に努める。 ◇タブレットを導入して更なるペーパーレスに取組む。 ◇ペットボトルのキャップ回収を通じ地球環境への貢献を行う。 ◇地球環境に関する映画等を視聴し社内の意識向上に努める。
4・5・8	⑤ ダイバーシティと教育の実施	◆社内制度充実に一層取り組むとともに、各人の専門知識向上に向けた支援を強化し、社員満足度の向上に努める。	◇時間管理や各種制度については支障なく運営ができた。 ◇年間の個人目標を各自設定し、資格取得等の自己研鑽課題に取組み成果を残した。 ◇全社的にはMOS資格取得に取り組んだ。	◇勤務時間管理システム、計画休暇制度、企業型DC制度などにより、女性が活躍し、全社員が生き生きと誇りを持って働ける職場環境を作る。 ◇社福・医療法人に関わる専門代理店として相応しい人材育成に向けダイバーシティ推進と自己研鑽のための社内外研修を実施する。